

平成29年度行政評価シート【個表】

平成 29 年 6 月 22 日

評価対象事業		評価者	議会事務局次長 木村 雅行		
議会-02	実施事業	広報・会議録作成発行事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	議会事務局
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	市民自治	施策の方針	市民自治	

1 事業の目的

対象	市議会議員等
意図	市議会の円滑な運営 市議会の機能の強化のため。
効果	市議会の円滑な運営と活性化を図る。

2 平成28年度に実施した事業の概要

・会議録、議会だより及び議会一年のあゆみの作成・発行、ホームページでの会議録の掲載を行った他、本会議・常任委員会及び予算・決算特別委員会等のインターネット中継を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度決算		28年度決算		データ区分	29年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯	176,466人	81,150世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	23,804	23,042	23,042	当初予算(千円)	31,790		
	国県支出金				国県支出金			
	地方債				地方債			
	その他				その他			
	一般財源	23,804	23,042	23,042	一般財源	31,790		
事業経費運営	人員配置数	6.5	6.5	6.5	人員配置数	6.5		
	人件費(千円)	50,444	50,485	50,485	人件費(千円)	51,224		
	総事業費(千円)	74,248	73,527	73,527	総事業費(千円)	83,014		
	市民1人当りの経費(円)	419	416	416	市民1人当りの経費(円)	470		
	対象者1人当りの経費(円)				対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す →	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →				
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	今後も継続して「開かれた議会」に向けた取り組みを実施するため。なお、経費削減については、平成29年度の中継機器の検討を行う際にその余地を探っていく。		
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	会議録、議会だよりの作成、本会議等のインターネット中継・配信、会議録のホームページへの掲載については、議会基本条例(第6条)において、積極的な情報発信と共有を推進し、説明責任を果たすよう努めることが規定されていることから、その有効性・公平性の観点において「開かれた議会」に向けた重要な取り組みと位置づけている。また、効率性については、機器賃借にかかる経費について更新年度に当たり削減余地があると考えられる。今後も市民からの意見を取り入れ、評価の利便性の向上とコストの抑制を探求しながら、内容を充実させていきたい。
-------------------	--

平成28年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	①インターネット中継・配信について、動画共有サービスを活用した中継・配信の有効性を探る。 ②インターネット中継・配信について、スマホ対応の実現の可能性を探る。	
課題解決のために行った平成28年度の取組	インターネット中継については、動画共有サービスの活用可能性を探ることやスマホへの対応を課題としていたが、議会広報委員会での協議の結果、スマートフォン及び各ブラウザでの視聴を更新時の仕様に盛り込むことが要望され、平成29年度予算編成においては、スマートフォンで視聴を可能とすることを仕様で反映させて予算要求を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	①インターネット中継・配信について、動画共有サービスを活用した中継・配信の有効性を探る。 ②議会だよりについて、市民ニーズに応えるよう一般質問の編集方針等の検討を進める。 ③インターネット中継機器賃借について、平成29年9月の更新を予定していることから、経費の削減を図る。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	本会議・委員会等インターネット中継における動画共有サービスの活用									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横浜市	横須賀市	逗子市	三浦市	
他市実績	×	×	×	×	○	×	×	×	○	
比較事項	本会議・委員会等インターネット中継におけるスマホ対応の実施									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横浜市	横須賀市	逗子市	三浦市	
他市実績	×	×	○	×	×	○	○	○	○	
比較事項	議会広報におけるフェイスブック、ツイッターの活用(実施済・・・○ いずれかを実施・・・△ 未実施・・・×)									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横浜市	横須賀市	逗子市	三浦市	
他市実績	△	×	×	×	×	○	×	×	×	
	フェイスブック									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	「本会議・委員会等インターネット中継における動画共有サービスの活用」「本会議・委員会等インターネット中継におけるスマホ対応の実施」「議会広報におけるフェイスブック、ツイッターの活用」については、現在、一部の市議会で先進的に実施していることから、本市における「開かれた議会の実現」に向けて、今後も取り組むべきテーマとして設定している。									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							